

会 議 結 果 の お 知 ら せ

令和7年度宮古市歯科保健推進連絡協議会を次のとおり開催しました。

令和7年8月8日

宮古市歯科保健推進連絡協議会

- 1 開催日時
令和7年7月25日（金） 午後7時00分～午後7時50分
- 2 開催場所
宮古保健センター1階大会議室
- 3 議題
（1）令和6年度歯科保健事業実施状況について
（2）令和7年度歯科保健事業計画について
（3）その他
- 4 会議の概要
別添のとおり
- 5 問い合わせ先
宮古市新里保健センター
電話 0193-72-3500

令和7年度宮古市歯科保健推進連絡協議会 開催結果

1 出席者（14名）

昆亜紀夫、川原田隆司、松橋精二郎、千田アヤ子、中村胡桃、宇洞喜房、阿部初美（代理：佐々木彩養護教諭）、吉田実、デイビッドベイカー、菊池正幸、高島健太、宮本淳一郎、前川睦子、阿部奈緒美

2 欠席者（1名）

湊谷寿邦

3 事務局等出席者（14名）

市長 中村尚道、保健福祉部長 三田地環、福祉課長 金澤健司、
こども家庭センター所長 大向守、介護保険課長 中野剛久、健康課長 大越公、
保健主幹 小林洋恵、副主幹兼健康増進係長 佐々木直美、
副主幹兼生活習慣病指導係長 中西由美子、地域保健医療係長 畑中真貴恵、
副主幹兼母子保健係長 沢田祐理子、
新里保健センター所長兼川井保健センター所長 北館里美
主任歯科衛生士 狩野愛、主任保健師 佐々木里穂

4 傍聴者

なし

5 議事等

（1）令和6年度歯科保健事業実施状況について

事務局及び各委員から説明し、承認される。

質疑等は別紙のとおり。

（2）令和7年度歯科保健事業計画について

事務局及び各委員から説明し、承認される。

質疑等は別紙のとおり。

（3）その他

令和7年度より宮古市医師等養成奨学資金貸付制度の対象に歯科衛生士を加えたことについて事務局から説明する。

質疑応答内容

質問・意見	回答
<p>【議事（１）令和６年度歯科保健事業実施について】</p> <p>（委員） 幼児歯科健康診査事業においてフッ化物塗布はどの年代も５～６人程度塗布していないようだが、現場では親御さんの希望されない理由は聞いているのか。</p> <p>（委員） 在宅要介護者等への訪問歯科健診等事業において希望者数４０人、実施者数３１人となっているが、希望した人で実施できない人がいたということか。</p> <p>（市長） 妊婦歯科健康診査事業において、受診率５０％ということだが、受診率を高めるための策はなにか講じているのか。</p> <p>（市長） 成人歯科健診健康診査事業において、全体の要医療の割合が８２．２％であるが、その後の治療につながったかどうか調べられるも</p>	<p>（事務局） フッ化物洗口に抵抗がある保護者がいる。健診時は希望の有無のみ確認し、それ以上は確認していない。</p> <p>（事務局） ４０人の希望はあったが、入院・入所が６人、体調不良等で日程調整困難者が３人いたため、３１人の実施者数となっている。</p> <p>（事務局） 妊娠届出時に妊婦歯科健診の重要性や口腔ケアについて直接本人に伝えている。また、赤ちゃんの教室や幼児健診時に対象者がいれば受診勧奨を行っている。初妊婦には、妊娠２０週時点で全員に電話掛けをしており、そこで妊婦歯科健診を受診したか確認している。受けていない方には必要性を伝え受診勧奨を行っている。あらゆる場面で受診勧奨を行っているところだが、かかりつけ医が市外であり、市外で受診した分については今回の受診者数には含まれていないため、その分を含めると受診率自体はもう少し上がるのではないかと思っている。そのため今年度からデータの取り方を見直しているところである。</p> <p>（事務局） 要医療者の事後フォローについて、新里保健センターの歯科衛生士が、まずは対象者に電話で問い合わせをし、受診したかどうか確認</p>

のなのか。

(会長)

福祉課における歯科保健事業実施状況において、歯科健康診査の実施施設に「らいず」とあるが、どのような施設なのか。

【議事(2) 令和7年度歯科保健事業計画について】

(会長)

カムカム健康プログラムへの研究協力において、今年度で2年目となるが「男の筋力アップ運動教室」が終了した後、結果をどのように活用したり、また今後の事業展望などはなにかあるか。

噛む力は大事なので、お弁当で噛み応えのある食材を使ったり、高齢者の筋力アップなど機能的な運動などに今後もつなげていけたら良いのではないかと考えている。

をする方法と、訪問をして受診勧奨する方法とで取り組んでいるところである。ただ、事後フォロー後に受診したかどうかのパーセンテージの把握までには至っていない。

(事務局)

「新たな郷わかたけ」にある障がい児の施設である。

(事務局)

カムカム健康プログラムは昨年度、東京医科歯科大学、松本歯科大学、岩手医科大学の先生方から講話をいただいた。また、カムカム弁当についても噛み応えのあるお弁当ということで火入れや材料の切り方などをご指導いただいたところである。今後については、岩手医科大学の先生からは宮古市で事業を行う場合はアドバイスをいただけることになっている。

また、昨年度事業を実施するなかで私共が習得した技術や活かせる部分については、宮古市各所で行っている介護予防事業において各専門職が発揮していきたいと考えている。